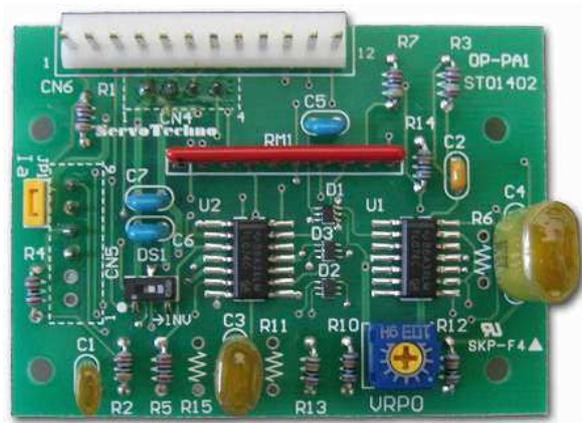


オプション PA1

取扱説明書



サーボテクノ株式会社

〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原 6-2-18

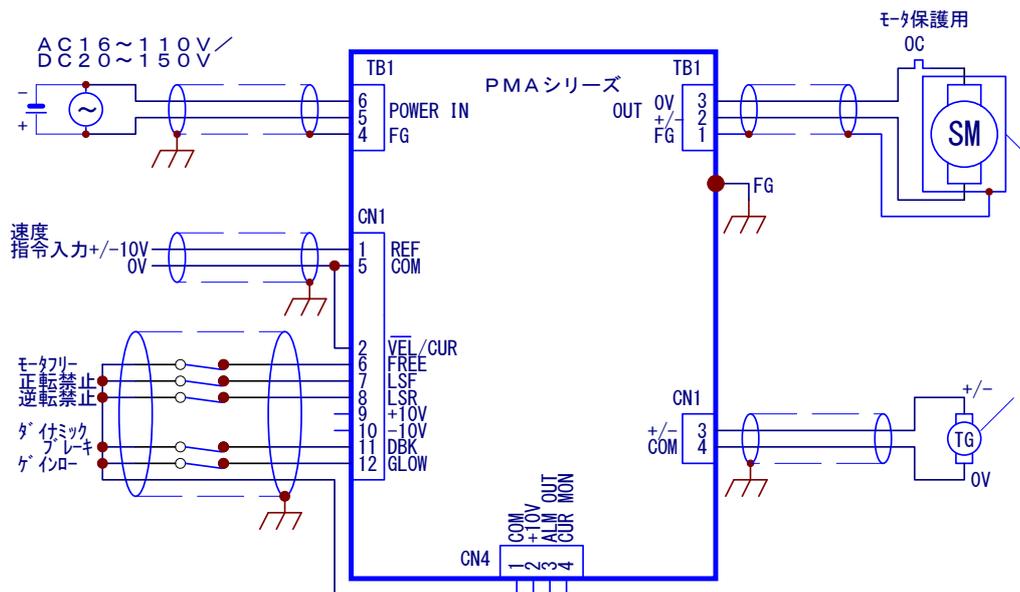
TEL : 042-769-7873

FAX : 042-769-7874

目 次

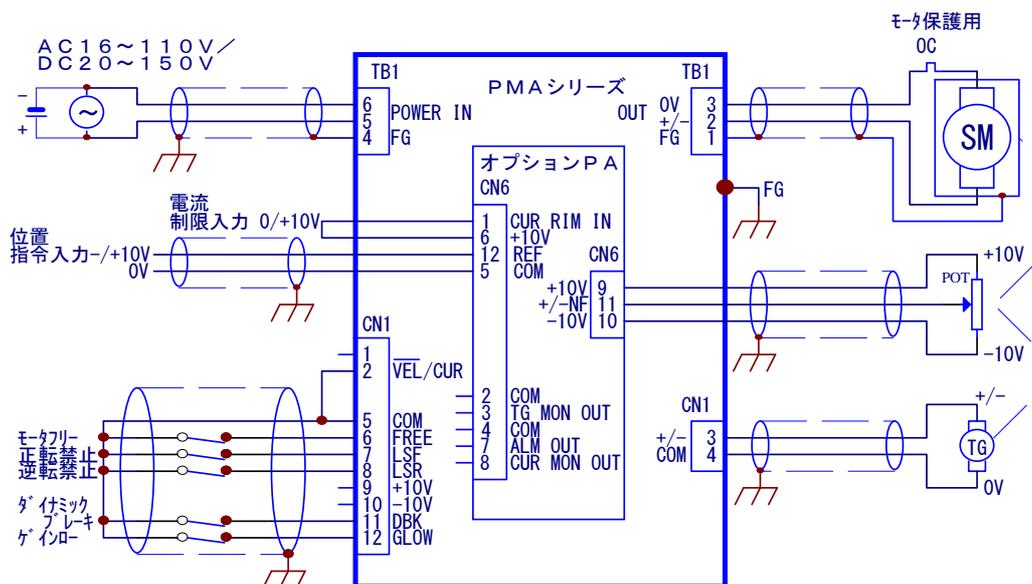
1. 速度制御接続図例	2
2. 位置制御接続図例	3
3. コネクタ接続表及び品種表	4
4. 回路図	5

1. 速度制御接続図例



1. CN1-2はLOWにして下さい。(速度制御)
2. タコゼネが無くエンコーダがある時は、オプションVFにて対応できます。
また、エンコーダも無い時は、速度制御精度は悪いですが、オプションV(電圧制御)にて対応できます。
3. FREE、LSF、LSR、DBK、GLOWの各信号は、未使用の時はCOMと接続して下さい。
4. LSF、LSRは、リミット停止時のみ使用して下さい。
一方向回転制御だけで使用する場合は、指令電圧を0～+10Vもしくは、0～-10Vのどちらかを
を入力して使用して下さい。
5. 信号線は、ツイストケーブル及びシールドケーブルを使って下さい。
6. モータ線は、ノイズ軽減のため、必ず2芯シールドケーブル又は3芯シールドケーブルを使用し、
シールドはモータケース側とドライバのFG側(TB1-1)を接続して下さい。
この配線により、PWMスイッチングノイズがドライバへ帰還され、外部に洩れるノイズが少なくなります。
7. OC(サーマルリレー)は、モータ定格電流値のものを使用して下さい。
OCの出力接点は、ドライバのDBK又はFREEに入力するか、主電源を遮断して下さい。
8. 回生ユニットは、通常の使い方では必要ありませんが、負荷イナーシャが大きい時や、モータをブレーキとして使用する場合等には、連続回生となりドライバ内部のDC電圧が上昇し保護回路が働き、正常動作ができなくなりますので、このような時に必要になります。
9. バッテリーを使用する場合は、極性を合わせジャンパー線JP、JNをつけて下さい。
連続回生で使用できます。
10. 電流制限入力は、必ず0～+10Vの指令値を入力して下さい。

2. 位置制御接続図例



1. アナログ位置制御には、オプションPA1が必要です。(本体に組込み)
2. タコゼネが無い時は、オプションV(電圧制御)にて代用が可能です。
3. FREE、LSF、LSR、DBK、GLOWの各信号は、未使用の時COMと接続して下さい。
4. LSF、LSRは、リミット停止時のみ使用して下さい。
5. 信号線は、ツイストケーブル及びシールドケーブルを使って下さい。
6. モータ線は、ノイズ軽減のため必ず2芯シールドケーブル又は3芯シールドケーブルを使用し、シールドはモータケース側とドライバのFG側(TB1-1)を接続して下さい。
この配線により、PWMスイッチングノイズがドライバへ帰還され、外部に洩れるノイズが少なくなります。
7. OC(サーマルリレー)は、モータ定格電流値のものを使用して下さい。
OCの出力接点はドライバのDBK又はFREEに入力するか、主電源を遮断して下さい。
8. 回生ユニットは、通常の使い方では必要ありませんが、負荷イナーシャが大きい時やモータをブレーキとして使用する場合には、連続回生となりドライバ内部のDC電圧が上昇し保護回路が働き、正常動作ができなくなりますので、このような時に必要になります。
9. バッテリーを使用する場合は、極性を合わせジャンパー線JP、JNを付けて下さい。
連続回生で使用できます。
10. 電流制限入力は、必ず0～+10Vの指令値を入力して下さい。

3. コネクタ接続表及び品種表

CN6コネクタ接続表

PIN#	信号名	信号説明
1	CUR RIM	電流制限値を外部指令0～+10V入力することで変更できます。 使用しない時は、+10V（9番ピン）に接続して下さい。
2	COM	0V
3	TG OUT	タコゼネ電圧を1/4にして出力します。21V→5.2V
4	COM	0V
5		
6	+10V	フォトカプラ等駆動電源に使用可。10mAmax
7	ALM	アラーム出力(異常時LOW)、高温異常、過電流検出
8	CUR MON	出力電流モニタ 0～±4V/各ドライバmax電流
9	+10V	設定器用電源 24mAmax使用可
10	-10V	
11	P NF	位置フィードバック入力 ±10V
12	P REF	位置指令入力 ±10V

コネクタ品種表

コネクタNO	プラグ型番	ヘッダー型番	ピン型番	メーカー	備考
CN6	H12P-SHF-AA	B12P-SHF-1AA	BHF-001T00.8BS	日本圧着端子	付属品

調整ボリューム

ボリューム名	機能説明
VRMO	電流モニタ出力のオフセット調整
VRPO	位置のオフセット調整（位置制御回路使用時に有効）

*標準仕様にあるコネクタCN4の信号出力は、オプションPA1を付属した場合には、CN6（5～8番）より出力されます。

メモ

ServoTechno

サーボテクノ株式会社